



「来て！観て！戸定邸」 戸定邸の魅力を伝えるポスターやPR動画を作りました

市立北部小学校は、令和3年度よりSDGs（持続可能な開発目標）の研究推進校に指定されており、総合的な学習の時間を中心に、自分達が暮らす松戸市の魅力を観光地の視点で捉え、松戸市の魅力を再発見する探究的な学習を進めてきました。

その一環として、本校の5年生の子どもたちが、プロのデザイナーや脚本家を育成する専門家から教えていただいたことを活かして、戸定邸の魅力を伝えるポスターやPR動画を作成しました。

完成したポスターやPR動画については、授業参観でお披露目会を行う予定です。なお、今後は、校内だけでなく、戸定歴史館や市内公共施設、松戸市役所の公式ホームページに掲載予定です。

これらの学びがSDGsを実現する「持続可能な社会の創り手」の育成につながると考えています。

ポスターやPR動画お披露目会（授業参観）

- 日 時 令和4年2月28日（月）10時35分～11時20分（45分）
- 場 所 松戸市立北部小学校体育館
- 内 容
 - ・参加児童 5年生96名
 - ・グループに分かれて作成したポスター及びPR動画を発表
 - ・ご協力いただいた関係者よりコメントをいただきます
- 協 力 グラフィックデザイナー：佐藤大輔氏（ポスター作成講師）
シナリオセンター：1名（動画作成講師）
松戸市：戸定歴史館、文化観光国際課、広報広聴課シティプロモーション担当室
- 経 緯 これまでの学習内容やポスター・PR動画の作成過程については、添付した「SDGsの取り組み（参考資料）」をご覧ください
- その他
 - ・授業参観日のため、保護者が見学します
 - ・当日は感染対策を十分に施したうえで実施します

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0077 千葉県松戸市根本217

松戸市立北部小学校

☎047-363-5251 ☒ hokubu-e@matsudo.ed.jp



SDGsの取り組み(参考資料)

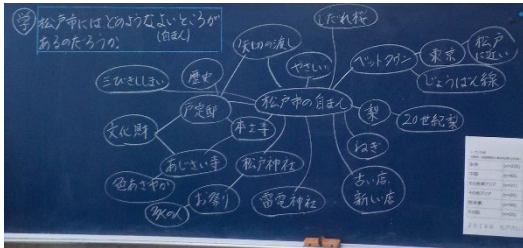
松戸市立北部小学校

本校では、令和3年度よりSDGs（持続可能な開発目標）の研究推進校に指定されています。

「来て！観て！戸定邸」と称し、5年生の総合的な学習の時間を中心に、戸定歴史館の魅力を伝えるポスターやPR動画を作成しました。以下、学習の様子をご紹介します。

1 松戸市の魅力を再発しよう

①松戸市の魅力について考えました

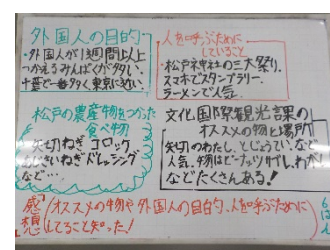
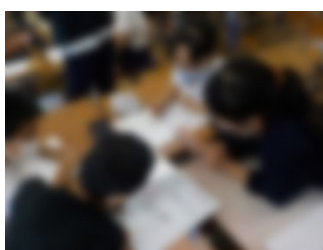
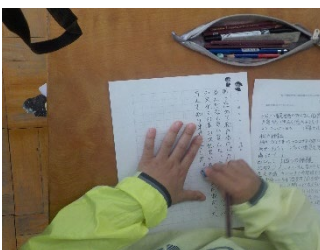


対象者	n	松戸市の認知度			
		知っている ①詳しく	知っている ②名前だけ	知らない	無回答
全体	(n=235)	0.9	13.6	84.3	1.3
中国	(n=65)	-	18.5	81.5	-
その他東アジア	(n=31)	-	25.8	74.2	-
その他アジア	(n=20)	5	20	70	5
欧米圏	(n=99)	1	6.1	90.9	2
その他	(n=20)	-	10	90	-

2018年 松戸市に対する訪日外国人調査より一筆抜粋

松戸市には、どんな魅力があるのか、ウェビングを活用しながら松戸市の魅力ってどんなところか、考えを広げていきました。松戸市には、たくさんの魅力があることが分かりました。しかし、松戸市の認知度調査を見ると外国人にはあまり知られていないことが課題となりました。児童は、「松戸市の魅力を知ってほしい。」そんな気持ちが高まっていきました。

②松戸市の観光地を調べました



松戸市の観光地についてインターネットで調べたり、友達と情報交換したりしながら、情報を蓄積していきました。松戸市の魅力をもっと詳しく知るために、松戸市役所文化観光国際課の方から、お話を伺い、疑問に思ったことをインタビューしました。児童の感想には、「市役所の方や松戸市の人々と一緒に魅力を引き出して、もっと松戸市を知る外国人が増えたらいいなと思った。」や「松戸博士になった気分だ。」と松戸市の魅力に気付いていきます。本校の近隣には、戸定邸があることを教えていただいたので、早速、見学に行くことになりました。

2 戸定邸の魅力を知ろう

①戸定歴史館の見学を行いました



戸定歴史館の見学を行い、学習支援員さんや学芸員さんから戸定邸の歴史や文化財の保存について、お話を伺いました。一人一台のタブレットを活用して、自分が気に入ったところを写真撮影しました。図画工作の風景画やポスターやPR動画の資料として活用するためです。児童の感想には、「戸定邸の中から江戸川の方向を見ると、現代と昔の歴史が両方見えて面白かった。戸定邸をもっとたくさんの人に知ってもらい戸定邸がこの先数百年ぐらい続いて欲しい。」と戸定邸の魅力を知る機会となりました。

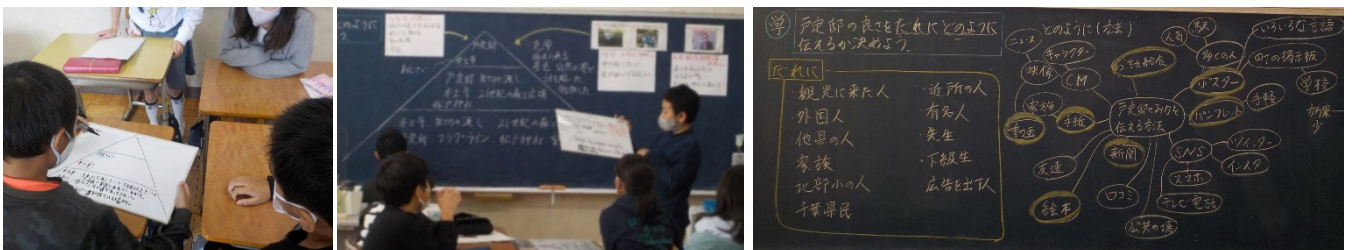
②戸定歴史館を見学して分かったことをまとめました



戸定歴史館の見学を通して学んだことを班の友だちと協力しながら、思考ツールを活用して3つの視点で整理しました。他の班がまとめた内容を聞きながら、戸定歴史館について理解を深めていく姿が印象的でした。児童の振り返りには、「自分の知っている人や身近な人から伝えていけば良い。また松戸市のポスターやパンフレットなどを作れば良いと思った。」と魅力を伝える方法について考えている児童もいました。

3 戸定邸の魅力を伝えよう

①松戸市の様々な魅力の中から、伝える場所を選び、誰にどのようにして伝えるのか検討しました



歴史館の魅力について、ポスターとPR動画を作っているけど、自分で動画を作るのは難しいか

な。」とちよっぴり心配な児童もいましたが、皆で協力してチャレンジすることになりました。

②プロのグラフィックデザイナーの佐藤大輔さんやシナリオセンター(脚本家を育成する専門家)の方からポスターやPR動画作りの基礎・基本を教わりました



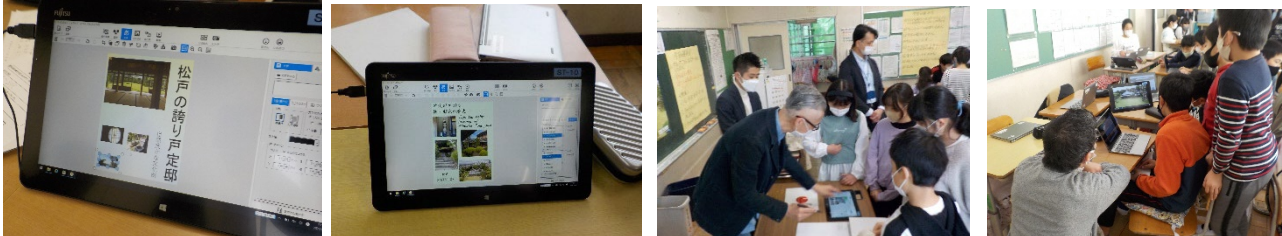
ポスターPR動画作りの基礎・基本について分かりやすく教えていただきました。PR動画の講座では、タブレットで撮影した写真を活かして、実施にシナリオをかきました。児童の感想には、「見た人に共感してもらえそうなポスターを作ってみたい。」や「PR動画を見た人が、行ってみたい、知りたい、興味がわいたと思ってもらいたい。」など意欲がどんどん高まっています。この頃から、松戸市役所広聴広報課シティプロモーションの方との関わりが増え、写真や映像資料を提供していただきました。

③教わったことを活かして、ポスターやPR動画を作り始めました



5年生3学級の児童にアンケートを行い、どの方法で誰に伝えたいかをもとにして、グループ分けをしました。松戸市広聴広報課の方からいただいた資料なども活用しながら、ポスターやPR動画を作成していきます。時には、グループの中で意見が分かれることもありましたが、伝えたい相手のことを思いながら、一人ひとり真剣に取り組みました。

④中間報告。作成したポスターやPR動画について専門家からアドバイスをいただきました



作成したポスターやPR動画をそれぞれの専門家に見ていただき、アドバイスを受けました。子どもたちは、少し緊張しながらも真剣な表情でアドバイスを聞いていました。授業の振り返りでは、「戸定邸を知らなくてもいろいろなことが伝わる工夫をしたい。」と今後の作成に活かそうとしていました。

⑤ポスターを印刷して校内に掲示しました



作成したポスターがどのように見えるのか校内の廊下に掲示しました。近くを通った5年生の児童から「わーすごい。」と飛び上がって喜んでいました。

今後の予定

①1月28日(金)授業参観にお披露目会

■参加者(予定)

- ・本校5年生の保護者
- ・戸定歴史館（館長、学習支援員）
- ・松戸市役所文化観光国際課
- ・松戸市役所広報広聴課シティプロモーション
- ・グラフィックデザイナー 佐藤大輔さん
- ・シナリオセンター（脚本家を育成）

②ポスターは校内だけでなく、戸定邸歴史館や市内の公共施設に掲示予定

③動画&ポスターは松戸市の公式HPへ掲載予定

本校では、これらの学びはSDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標17「パートナーシップで目標を実現しよう」につながるものと捉えています。また、このような学びを通して、身に付けた資質・能力が、SDGsを実現するような「持続可能な社会の創り手」の育成に向かっていくと考えています。